



東京経済大学120年と 創立者大倉喜八郎

東京経済大学創立120周年記念展示

2020年10月3日(土)～25日(日)

主催 ● 東京経済大学 特別協力 ● 公益財団法人大倉文化財団
協力 ● 大成建設株式会社、中央建物株式会社、特種東海製紙株式会社、株式会社ニッピ、株式会社ホテルオークラ

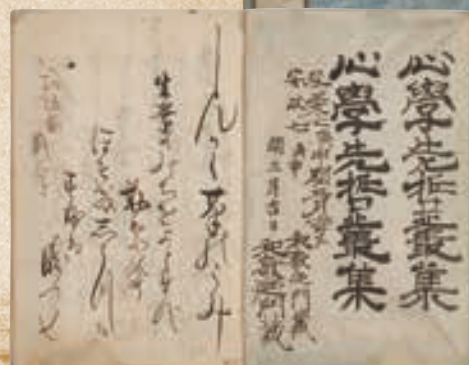
開館時間 ◆ 10時30分～16時30分(受付は16時まで) 休館日 ◆ 毎週月曜日(10月5日、12日、19日)

入館料 ◆ 一般1000円/大学生・高校生800円/中学生以下無料

※同会期中のリピーターは2000円引き ※20名様以上の団体は1000円引き

※障がい者手帳、被爆者手帳をご提示の方と同伴者1名は無料

新型コロナウイルスの感染防止のため、会期・開館時間・イベント等を変更または中止をする場合、東京経済大学ウェブサイトでお知らせいたします。

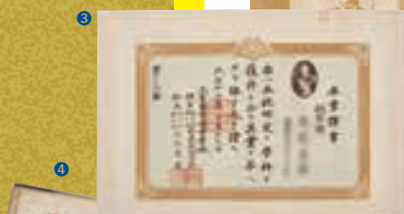


会場

大倉集古館

OKURA MUSEUM OF ART

背景写真：上 開校間もないころの大倉商業学校校舎(1900年ころ) 中「大倉商業学校本科第一回卒業記念写真(1904年)」 下「自修館1階売店(1934年)」
① 開校時間を知らせる鐘 ② 心学先哲叢集(1860年) ③ 卒業証書(1926年) ④ 大倉高商新聞記事原稿(1935年) ⑤ 学生服(1940年代後半)
⑥ 信用論講義ノート(1950年代前半) ⑦ 学生手帳(大倉高商)(1940年) ⑧ 鶴乃とも(1916年) ⑨ 晩年の大倉喜八郎写真



東京経済大学は本年、創立120周年を迎えます。

1900(明治33)年9月、実業家大倉喜八郎の意志により、大倉商業学校がこの赤坂葵町の地に開校しました。以来、1920(大正9)年には大倉高等商業学校へ昇格し、1944(昭和19)年に大倉経済専門学校と校名を変更、そして1949(昭和24)年、新制の東京経済大学となりました。

本展では、第Ⅰ部「大倉喜八郎、その生涯と事績」、第Ⅱ部「大倉商業学校から東京経済大学へ—記録と記憶でつづる120年—」と題して、その歴史をたどります。

第Ⅰ部では、創立者大倉喜八郎の人生とその事績について、ベンチャー精神や海外への広い視野といった、本学の建学の精神に通じる喜八郎の信念や多彩な活動をふまえ紹介します。

第Ⅱ部では、学生の日記や聞き取り調査などから分かる個々の視点で見た学苑の変化を交えつつ、それぞれの時代の学生生活を中心に、本学の歴史を振り返ります。

特別解説会

展示資料の解説をまじえながらの、テーマに沿った講演会です。

● 第1回 10月10日(土)14:00~15:30

「大倉喜八郎の商業学校創立への思いと創立をめぐる」
講師：村上勝彦（東京経済大学名誉教授・公益財団法人大倉文化財団理事長）

● 第2回 10月17日(土)14:00~15:00

「『大倉の夜学』と卒業生」
講師：米山高生（東京経済大学図書館長・経営学部教授）

会場：大倉集古館 B1階 ホール

料金：無料（ただし、各回とも観覧券が必要／受付は30分前）

定員：各回40名（要申込）

上記のお申込みは…

東京経済大学ホームページ

<http://www.tku.ac.jp/>

新型コロナウイルス感染防止のため、東京経済大学のホームページの注意事項をご確認の上、ご来場ください。

お問合せ：東京経済大学史料室

☎ 042-328-7955

（月～金 9:00～17:00）（定員に達し次第、締め切り）



展示解説会(ギャラリートーク)

日時：10月9日(金)・16日(金) 各日14:00～(30分程度)

集合場所：大倉集古館 1階（申込不要、要観覧券）

● 会場のご案内(大倉集古館)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3

(The Okura Tokyo 正面玄関前)

東京メトロ

● 南北線「六本木一丁目駅」改札口(泉ガーデン方面)より5分

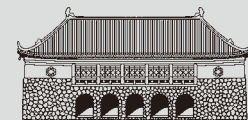
● 日比谷線「神谷町駅」4b 出口より7分

● 銀座線・南北線「溜池山王駅」13番出口より10分

● 銀座線「虎ノ門駅」3番出口より10分

● 日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」A1、A2出口より8分

※駐車場はございません。



OKURA MUSEUM OF ART

公益財団法人 大倉文化財団

大倉集古館

<https://www.shukokan.org/>

展示構成

第Ⅰ部 大倉喜八郎、その生涯と事績

- 喜八郎 出立する
- 喜八郎 起業する
- 文化愛好家として
- 喜八郎が遺したもの

第Ⅱ部 大倉商業学校から東京経済大学へ—記録と記憶でつづる120年—

- 大倉商業学校の創設—東京経済大学のはじまり—
- 大倉高等商業学校の時代
- 戦時下の学校
- 東京経済大学の誕生
- 大学の発展とゼミ活動
- 社会科学系総合大学への道



「五日市憲法草案」(1881年、個人蔵・あきる野市教育委員会寄託、東京都指定文化財、10/13以降は複製)



「銀座通りの電気燈」(歌川重清、1883年、電気史料館蔵)

会期中イベント

● Ark Hills Music Week 2020

「オークラウロと和の宴～民謡を楽しむ～」

大倉財閥の2代目で、ホテルオークラ創業者の大倉喜七郎が作った縦笛・オークラウロは、尺八とフルートのハイブリッドとして今再び注目を集めています。津軽三味線と唄をゲストに迎え、民謡をテーマに、オークラウロの音色を楽しみお話とともに楽しみください。

日時：10月4日(日) 18:00開演(開場は30分前)

出演：小湊昭尚(オークラウロ)、小山豊(津軽三味線)、小湊笙子(唄)

会場：大倉集古館 料金：3,000円(展示もご覧いただけます)

座席：全席自由・定員50～100名(新型コロナウイルスの影響によって変動する場合あり)

● 「竹の音～尺八の響き～コンサート」

江戸時代の普化宗の虚無僧により法器として広められた竹製の縦笛・尺八。彼らが伝えた古典本曲や、黒沢琴古が江戸中期に創始した琴古流の本曲の世界を、分かりやすいお話を交えながら紹介いたします。また、尺八の前身とされ、一休や雪舟も嗜んだという一節切(ひとよぎり)の演奏も楽しみください。

日時：10月13日(火) 18:00開演(開場は30分前)

出演：小湊明人(尺八、一節切)、小湊昭尚(尺八)

会場：大倉集古館 料金：3,000円(展示もご覧いただけます)

座席：全席自由・定員50～100名(新型コロナウイルスの影響によって変動する場合あり)

上記のお申込みは…

(定員に達し次第、締め切り)

大倉集古館へお電話

☎ 03-5575-5711

予告

東京経済大学での展示のお知らせ

大倉集古館での展示終了後、本学国分寺キャンパスにて、本学所蔵資料による展示を行います。

2020年10月30日(金)～11月12日(木) 9:00～17:00 11月3日(火)と11月8日(日)は休館

会場：東京経済大学国分寺キャンパス 進一層館1階 ▶観覧無料

アクセス：国分寺駅(JR中央線、西武国分寺・多摩湖線)南口から徒歩12分

※開催の有無、休館日については東京経済大学のホームページでご確認の上ご来場ください。

東京経済大学

お問合せ

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34

東京経済大学 史料室

TEL:042-328-7955(月～金 9:00～17:00)

TKU
120
CHALLENGE 2020
SINCE 1900